

全国高校選抜春季大会(交流試合)に参加しました

バドミントン部では去る3月29日(火)～31日(木)に、栃木県宇都宮市の日環アリーナ栃木で行われた、第36回全国高等学校選抜バドミントン春季大会に男子8名で参加してきました。この大会は、全国高等学校選抜バドミントン大会の各都道府県予選で優勝又は第2位となったチームが招待される、レベルの高い交流試合です。

会場に着くと、「全国」で活躍をしている有名な学校がずらりと並んでいました。また、会場のアリーナは昨年1月に完成したばかりで、広くて美しい建物でした。メインアリーナはバドミントンコート20面が張られていて、大阪府の大会では目にしたこともないような広さに圧倒されました。さすがに「全国」、最初は相手チームについていくのがやっとでしたが、2日目からはなんとか勝ちたいという気持ちが高くなり、少しずつ得点差が縮まっていき勝利するゲームも増えてきました。自分たちのバドミントンが「全国」でもなんとか通じるのだと思い、やっと自信がついてきたようです。試合終了後、「また一緒に練習したり試合したりしませんか？」と声をかけていただく学校もあって、参加して本当によかったと思いました。この経験を基にして、「全国」に通用するチームづくりに力を入れていきたいと、気持ちを新たにしました次第です。

なお、今回対戦したチームは群馬県の伊勢崎清明高校、神奈川県横浜高校と法政大学第二高校、三重県の県立伊勢工業高校、鹿児島県の県立武岡台高校と県立鹿児島商業高校の6校でした。大会の運営に尽力していただいた栃木県高体連の先生方や生徒の皆さん、そしてこの大会の参加を快く承諾していただいた保護者の皆様に心から感謝します。

